



のごみっこ

鹿島市立能古見小学校

学校だより 文責 中原 奈美

令和8年5月12日(第3号)



【学校教育目標】

「かしこく・正しく・たくましく 共に伸びゆく能古見っ子」

授業参観・PTA 総会へのご参加ありがとうございました

4月28日(火)、今年度最初の授業参観・PTA 総会を行いました。たくさんの保護者の皆様に参観いただき、ありがとうございました。子どもたちは、笑顔で学習に取り組んでいました。

PTA 総会では、令和8年度の役員、予算、事業計画等についてPTA 会員の皆様から承認を得ました。令和8年度PTA 会長様が「子どもたちが楽しく過ごせるように、できることをがんばっていきましょう。」と、話されました。

校長からは、「3つのわ」を大切にしたいという話をいたしました。1つめは「輪になるの輪」。学校と家庭と地域が一つの輪になって子どもたちを支え育ていきたいということです。2つめは「和音の和」。一人一人の可能性を生かし、みんなで能古見小の和音(ハーモニー)を奏でたいということです。3つめは、「わくわくのわ」。わくわくする活動を取り入れて、子どもたちに学ぶ楽しさを感じさせたいということです。

「子どもたちのために」という思いは、皆さん同じだと思います。「一人の100歩より百人の1歩」という言葉のように、保護者の皆様、地域の皆様といっしょに、子どもたちを育てていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

「1年生を迎える会」「春のウォークラリー」を楽しみました



5月1日(金)に「1年生を迎える会」「春のウォークラリー」を行いました。「1年生を迎える会」では、運営・集会委員会の子供たちが、仲間づくりのゲームを進めてくれました。

そのあと、縦割り班に分かれて、能古見小学校周辺のウォークラリーを行いました。チェックポイントでのクイズやゲーム等をする中で、協力する姿が見られました。校長先生とじゃんけん対決では、負けて残念そうにしている下級生に6年生のリーダーが「だいじょうぶ。次のボーリングで頑張ろう。」と励ましてくれていました。

ウォークラリーは初めての試みでしたが、自然に触れ、地域を知る、よい経験になったと思ひます。